

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
90

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO

発行日：2023年12月27日

発行：せとうちDMO

発行人：遠藤・穂本

住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

SETOUCHI REFLECTION TRIP

<https://www.setouchi.travel/en/>

瀬戸内Finder

<https://www.setouchi.travel/jp/>

「2023 Global K-Tourism Development International Forum」にて講演しました！

韓国における広域観光への取り組みについて考え合う「2023 Global K-Tourism Development International Forum」が12月12日（火）、韓国の首都ソウルにある国立中央博物館（NATIONAL MUSEUM OF KOREA）にて開催されました。

本イベントでは、日本やイタリアにおける観光関連事業者の方々が講演者として各々の取り組み事例などを紹介し、当機構の坂元事業本部長も登壇しました。

Program

14:00~14:05	Opening Ceremony
14:05~14:15	Welcome Speech
14:15~14:40	Keynote Speech
14:40~15:20	Session 1
15:20~15:30	Coffee Break
15:30~16:10	Session 2
16:10~16:40	Panel Session
16:40~16:50	Q&A
16:50~17:00	Closing Ceremony



インバウンド 전략 ~디지털 마케팅~
 ■세토우치 DMO의 전략적 디지털 마케팅
 관광정책 및 전략을 담당하고 여행가이드의 단계를 각 단계별로 정리한 「프래밍 라이드 서미콜」을 최초로 마케팅 활동용 펼치고 있습니다. 이를 위한 마케팅 플랫폼으로 지난 12월에 새로운 웹사이트 「SETOUCHITRAVEL」을 구축했습니다. 이 웹사이트는 새로운 디지털 환경을 위해, 또한 구체적인 광역 관광을 위해 여행 전 및 여행 중의 유익한 정보를 목적지 정보뿐 아니라 구제적으로 여행에 도움이 될만한 정보까지도 제공합니다. 또한 SNS에 연계한 콘텐츠 제작 및 SNS를 통한 및 SNS를 통한 SNS 마케팅을 위한 SNS 플랫폼을 개발하여, 많은 유망기 시점입니다. 또한 SNS에 연계한 콘텐츠 제작 및 SNS를 통한 SNS 마케팅을 위한 SNS 플랫폼을 개발하여, 많은 유망기 시점입니다.

인바운드 관광 및 서비스 창출을 위한 활동
 ■세토우치 DMO의 관광개발 사업 전략 / 관광개발 전략
 ●관광객 유치 및 관광 상품 개발 전략
 ●지역 특색을 살린 관광 상품 개발 전략
 ●지역 특색을 살린 관광 상품 개발 전략

인바운드 관광 및 서비스 창출을 위한 활동
 ■세토우치 DMO의 관광개발 사업 전략 / 관광개발 전략
 ●관광객 유치 및 관광 상품 개발 전략
 ●지역 특색을 살린 관광 상품 개발 전략
 ●지역 특색을 살린 관광 상품 개발 전략

인바운드 관광 및 서비스 창출을 위한 활동
 ■세토우치 DMO의 관광개발 사업 전략 / 관광개발 전략
 ●관광객 유치 및 관광 상품 개발 전략
 ●지역 특색을 살린 관광 상품 개발 전략
 ●지역 특색을 살린 관광 상품 개발 전략

事業紹介資料のハングル語訳版を用いて、当DMOの幅広い取り組み内容を紹介しました！

坂元本部長が登壇したのは「Session 1」。

せとうちDMOの事業・取り組み内容について講演しました。我が国の登録DMOの中で当DMOのみが唯一有するファンド機能や当DMOのブランドコンセプト、「世界一のデスティネーション」に向けたプロモーション・地域の魅力づくりの各取り組み、そして今年度の「地域における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」におけるモデル観光地としてせとうちエリアが選定され、現在マスタープランの策定を進めていること等を中心にお話しました。

せとうちが「世界一のデスティネーション」として、全世界のお客様に選んでいただけるよう、今後も誘客・魅力的な観光地づくりに向けた取り組みを進めてまいります。

 장장 Moderator 고계성 회장 Ko, Kyesung (Chairman)	 기조강연 Keynote Speech 장수청 교수 Jang, Soochong (Professor)
 세션 1 Session 1 Sakamoto Hiroshi 전무이사 (Managing Director)	 세션 1 Session 1 Gianluca Ginepro 프로젝트 매니저 (Project Manager)
 세션 2 Session 2 장호찬 교수 Jang, Hochan (Professor)	 세션 2 Session 2 김영준 선임연구위원 Kim, Youngjun (Senior Research Fellow)
 패널 Panel 김석 실장 Kim, Sek (Executive Director)	 패널 Panel 김재호 교수 Kim, Jaehe (Professor)
 패널 Panel 이인재 교수 Lee, In Jae (Professor)	 패널 Panel 홍장원 연구위원 Hong, Jang won (Research Fellow)

ご登壇されたパネリストの皆さま（左列上から2番目が坂元本部長）

西岡邸合同会社への観光ファンドによる投資決定

岡山県倉敷市美観地区に古民家を再生したオーベルジュ型宿泊施設を開発

せとうちDMOを構成する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション（広島県広島市 代表取締役 田部井智行、以下SBC）は、岡山県倉敷市において古民家を宿泊施設として改修及び増築を行う西岡邸合同会社（東京都中央区 代表社員 Nishioka Holdings一般社団法人）への投資を決定しました。株式会社せとうち観光パートナーズが管理運営する「せとうち観光活性化ファンド」を通じた投資となります。

本件は、岡山県倉敷市の倉敷美観地区内にある閉館済みの旅館を宿泊施設として再生するプロジェクトです。倉敷美観地区にある貴重な観光資源を活用し、地域の魅力を再発見するオーベルジュ型宿泊施設の開発を目指します。

倉敷美観地区は、1979年に倉敷川畔伝統的建造物群保存地区の名称で国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されています。対象物件周辺には1930年に建てられた日本最初の西洋美術館大原美術館や日本で2番目に開設された民藝館である倉敷民藝館、1888年に代官所跡地に建てられた旧倉敷紡績工場の建物を改修・再利用した観光施設倉敷アイビースクエア等もあり、岡山県内有数の観光スポットとなっています。

本件は質の高い「食」の提供という魅力によって国内外からの集客を図り、日本の伝統的な美的感覚を落とし込んだデザインや周辺施設等との連携により、新たな宿泊需要の創出を目指します。

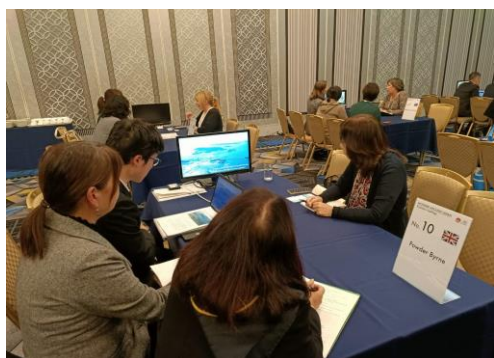
SBCは、本施設の開発により、倉敷市を訪れる観光客の滞在時間の延長、消費拡大を期待し、各種プロモーションや地域周辺事業者との連携を支援してまいります。



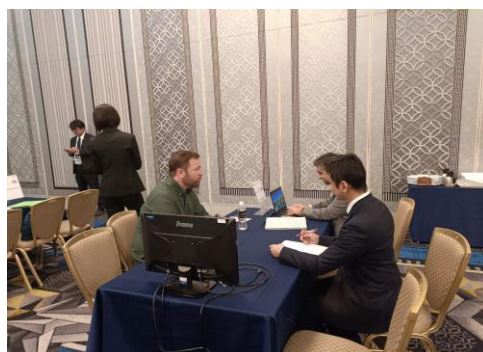
WONDER AROUND JAPAN@福岡で海外バイヤーと商談を実施！

去る11月24日(金)に福岡で開催されたJNTO主催の商談会「2023年度 広域連携DMOと連携したプロモーション事業」WONDER AROUND JAPAN “Business Meetings～西日本商談会～」に参加しました。

本商談は、12社の海外バイヤー（英国、豪州・ニュージーランドの旅行会社）が参加し、国内からセラーとして我々含め15社が参加しました。せとうちDMOからせとうち観光推進機構（誘客G）、瀬戸内ブランドコーポレーション（せとうち旅館）が、さらに地元旅行会社として（株）穴吹トラベル様にもご参加いただいて、各々7社ずつ商談を行いました。



▲商談の様子①

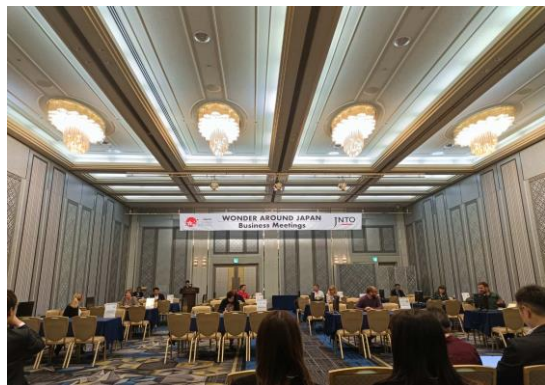


▲商談の様子②

今回の商談会に先立って、海外現地の旅行会社の方々は、あらかじめせとうちも含んだFAMツアーに参加されており、しまなみ海道でのサイクリング体験やホテルの視察など具体的に巡っていただいていたため、商談の場では具体的な施設の予約方法などについて熱心に質問をいただきました。総じて、ゴールデンルート以外の観光地を探しているバイヤー様が多く、せとうちへの周遊拡大の可能性を大きく感じたところです。

Ryokan尾道西山のご紹介では、特に旅館の新しさやコンセプトに関心を示している旅行会社が多く、料金や予約方法の確認など、詳細についても尋ねられることがありました。

今回得たりレーションを大切にしつつ、得られた知見を今後の事業展開に活かしてまいります。



▲会場の様子①



▲会場の様子②

せとうち観光展～見て・触れて・感じるせとうち大集合～へ参加しました！

大阪府箕面市にある「みのおキューズモール」にて、せとうちエリアへの観光誘客促進を目的とした「せとうち観光展」が12月2日（土）、3日（日）の2日間にわたって開催されました。

出展団体は当機構の他に、5県（岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県）の大阪事務所及び一般社団法人四国ツーリズム創造機構、四国旅客鉄道株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の計12団体。各団体が観光PRや名産品の販売などを行い、多くの来場客で賑わい大盛況でした。



▲写真展開催の様子



▲写真展出展作品（左：香川県三豊市志々島「天空の花畑」右：岡山県津山市「津山城と桜」）



▲みどころ自慢では、写真展に出展した2箇所の魅力を説明しました！

当機構は昨年度実施した瀬戸内7県の春のフォトコンテストの写真を中心にせとうちの魅力的なスポットを紹介するとともに「瀬戸内Finder」Instagramで実施中のフォトコンテストのPRを実施しました。当機構のブースに足を止めた方々にその場で当機構Instagramをフォローいただき、フォトコンに応募いただくこともできました！

また、ステージイベントのコーナーでは、「各県の見どころ自慢やクイズ大会」等を実施。ファミリー層を中心に盛り上がりを見せ、お絵描き大会では小さなお子様たちが推しのゆるキャラを一生懸命に描く姿が印象的でした。

2日間を通して実施されたせとうち写真展では、各団体が2枚ずつ写真を出展。観光展を訪れたお客様にご投票いただき、当機構が出展した「津山城」が見事1位、「志々島の天空の花畑」が3位にランクインしました！！



▼お絵かき大会の様子



▼各県のゆるキャラが勢ぞろい！



▼当機構ブース



▼会場の様子



▼クイズ大会の様子



▼せとうち観光展ポスター！

韓国への視察研修（瀬戸内ブランドコーポレーション）

瀬戸内ブランドコーポレーションでは、メンバーを3チームに分け、韓国・台湾・長崎へと視察研修に行ってきました。今回は韓国への視察研修の様をお届けします。

この視察研修は訪日観光客の多い韓国・台湾での研修旅行を実施する事により、来訪者のバックボーンである歴史/文化を学び、食を体験する事で、今後の瀬戸内エリアの魅力的な商品・サービス創出の一助とすることを目的としています。

視察先①：パラダイスシティ（IR施設）運営のパラダイスセガサミー社

セガサミー社の事業参画の目論見、韓国IRの成り立ち、各施設紹介を頂くとともに、IR/カジノの利用者の属性や動きなどリアルな情報をベースにディスカッションし、近い将来でできる大阪IRの利用者に広域周遊を促す打ち手・ターゲットなどを考えるうえでの貴重な意見を聴取できました。

視察先②：JNTOソウル事務所

訪日観光客の多い韓国の方々の方々の考え方、日本へ求めるモノ・コトについてのディスカッションにて、観光・旅行が大好きで国内旅行感覚で日本に来る、TVショッピングでのツアー販売が流行っている、温泉が好きなど、韓国の方々の観光に関する考え方を知ることができました。

◆旅程（11/16木～11/18土の2泊3日）

1日目：各空港→仁川空港→パラダイスシティ（IR施設）視察→明洞（宿泊）

2日目：景福宮→昌徳宮→北村韓屋村→Nソウルタワー→JNTOソウル事務所視察→明洞（宿泊）

3日目：AM自由行動→仁川空港→各空港へ



瀬戸内アカデミー報告

瀬戸内アカデミー：第93回「地域のストーリーを伝え、地域文化・環境を再生する リジェネラティブツーリズム ～広島市の文化と自然に触れる早朝ツアーの取り組み～」

「サステナブルツーリズム」の発展形として、地域が持続可能で永続的な発展を目指し、旅行先の地域文化や環境が訪れたときよりも改善する「リジェネラティブツーリズム（再生型観光）」の考え方が注目を浴びつつある昨今。

広島市にある二葉山エリアを舞台としたモーニングハイキングツアー「Asageshiki」は、江戸時代から残る神社仏閣や二葉山の美しい自然等の魅力を伝え、絶景を眺めながら朝ごはんとティータイムを楽しむ、ここでしか味わえない特別な朝・感動体験を提供しています。

地域のコミュニティと連携した取り組みや様々な食文化の方に対応した朝ごはんの提供等、歩んできた実体験を基に熱く語っていただきました。

日時：2023年11月15日（水） 14:00～15:00

講師：一般社団法人MyJapan 代表理事 三村 理紗 氏



絶景で体験する、自然と文化と歴史を感じる特別な朝



Asageshikiのビジョン
Asageshikiは再生型のツーリズム
『リジェネラティブ・トラベル』
Regenerative Travel = 再生・再始動
 環境を再生し、コミュニティを再生していく概念。現状を改善し、再生させることを意識した旅
 サステナブルツーリズム ……「環境に優しい」= 持続可能な観光
 リジェネラティブ・トラベル ……「環境を良くする」= 再生型の観光

観光により地域が良くなり持続的に発展する未来を創る

地域を再生するために目指すこと

伝統文化をなくさない
 同じ志を持つ人と共に活動していき、その輪をもっと広げたい多数ある、大切な文化を繋ぎ、紡いでいく
『仲間』

世界中に日本文化を届ける
 文化芸術に触れることができるのは平和だから。広島を拠点に活動している私たちだからできるメッセージ。
『世界』

伝統を守る心が人々の心を豊かにしていく

瀬戸内アカデミー：第94回「LINEヤフーのビッグデータから見る、コロナ前後のせとうちへの人流および興味関心の推移と利活用について」

この度の瀬戸内アカデミーでは、LINEヤフー様が提供中の検索ビッグデータを使うことで、観光地への興味関心がコロナ前後で、どのように変化してきたのか？を、実際のデータを見ながら解説いただきました。

また、検索データと人流データにどのような相関があるのか？などを含めて、観光地へのプロモーション施策への応用など、ビッグデータの利活用方法についてのお話をいただきました。

各県の主要イベントの検索データを用いて説明いただく時間もあり、参加者の方からは、「非常に参考になった、仮説立ての必要性や、分析サイクルの構築の必要性を理解できたので、今後の活動に活かしたい」などのコメントを頂きました。

◆ 事実把握にヤフー検索データを活用!

ヤフー検索データを活用するメリット

- 定量的に活用できる
数字で把握
- 即時性
前日までにデータが、いつでもすぐに確認できる
- 再現性
同じ方法で繰り返し確認できる
- 日常の検索行為に基づく事実把握
バイアスがかり難い



◆ 「観光」含む検索ランキング

2019年11月1か月		2023年10月1か月	
順位	キーワード	順位	キーワード
1	京都	1	京都
2	大阪	2	大阪
3	東京	3	名古屋
4	金沢	4	金沢
5	鎌倉	5	淡路島
6	名古屋	6	福岡
7	熱海	7	広島
8	広島	8	鎌倉
9	福岡	9	熱海
10	川越	10	箱根
11	淡路島	11	神戸
12	神戸	12	静岡
13	奈良	13	奈良
14	長崎	14	仙台
15	横浜	15	岡山
16	箱根	16	沖縄
17	静岡	17	横浜
18	岡山	18	東京
19	岡山	19	長崎
20	鹿児島	20	川越

◆日時：2023年12月7日（木）14時～15時
 ◆講師：ソフトバンク株式会社 兵藤 安昭 氏

もっと、この街の声をかたちに。

フジがこれまでお届けしてきた
取り組みやイベントの数々を通じて、
わたしたちが受け取ったのは、
新たな発見と、たくさんのお客さまの声でした。

街のために、お客さまのために、
心から「フジがあつてよかった」と思っていたくために、
わたしたちができることはなんだろう？

スーパーの枠を超えて
もっと、あなたの「この街に、あつてよかった」へ。

これからもフジは、
この街に暮らすお客さまの声と想いを集め
もっと楽しいこと、ワクワクすること、ホッとすることを、
お届けしていくために、進化していきます。

わたしたちフジのこれからも続く挑戦に、
ご期待ください。

この街に、あつてよかった。



この街に、あつてよかった。プロジェクト

50周年を機に策定したスローガン「この街に、あつてよかった。」に込めた思いを体現するため、各店舗が主体となり、人や地域に寄り添いながら社会貢献を目指す活動です。取り組みは、年数を重ねたことで、店舗の独自性や工夫、地域との連携が進んでいます。



町内健康ウォーク大会



店頭で健康相談



健康フェスタでトレーニング



毎朝のラジオ体操

①地域の健康づくり



店舗周辺の用水路清掃



地元高校生による書道パフォーマンス

②くらしやすい街づくり



キッズお仕事探検隊



フードドライブ活動



地域のお子さまと水消火器体験

③楽しい街づくり



地元小学生と花いっぱい運動



赤ちゃん大運動会



母の日に感謝を伝えよう